

平成 30 年度 岐阜支部研修旅行

平成 31 年 2 月 10 日

日 時 平成 31 年 2 月 8 日 (金) ~ 2 月 9 日 (土)

場 所 富山県 氷見市 ~ 高岡市 ~ 富山市 ~ 高岡市

参加者 21 名

1 日目 2/8 (金)

■氷見市役所 13:00~



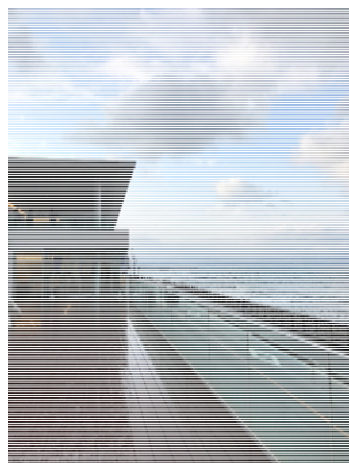
工業高校から市役所庁舎への  
コンバージョン実例見学。津波  
の危険がある海岸部から内陸  
部への移転、建設費は新築試算  
で 30 億が 15 億円で計画。主に  
体育館を利用し天井は体積減  
少の為吊り吹き天井である

■勝興寺 14:30~



1584 年創建の古刹の改修現場  
見学。平成 10 年より調査が始  
まり平成 32 年完成予定。本堂  
は修理のみで書院・山門は鉄骨  
や特殊面材を使い補強。復元さ  
れた襖紙や細工の施された金  
物などが往時の繁栄を物語る

■路の駅 雨晴 16:00~



昨年完成の新しい  
路の駅。雨晴海  
岸という景勝地  
に建ち狭い敷地  
に三層に積まれ  
た展望台を兼ね  
た建物。自然の景  
色と直線的な白  
い建物のコント  
ラストが美しい

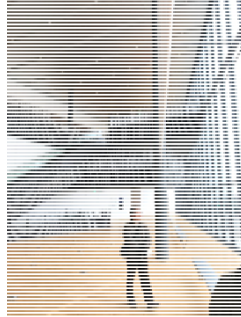
■民宿 すがた 18:00~



氷見市へ戻り民  
宿にて懇親会。入  
山支部長挨拶

2日目 2/9 (土)

■富山県美術館 10:00~



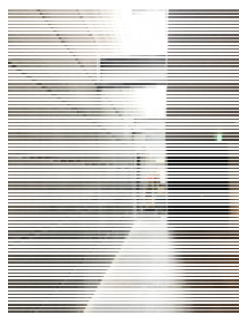
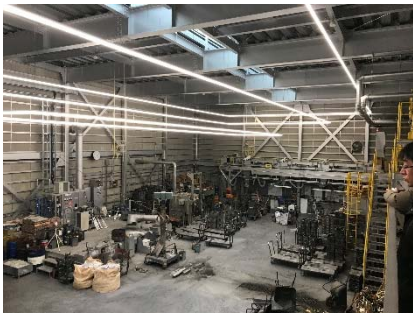
富山県美術館。2017年完成、設計内藤廣。富山駅北側エリア環水公園を望む場所に建つ美術館。内藤先生らしい繊細なディテールで仕上げられた空間で県産の杉や地場産業であるアルミ材をふんだんに使用

■スターバックスコーヒー富山環水公園店 11:00~



環水公園内の池を望む場所に建つ。日本一景色の良いスタバと言われる店舗で建物の周りを池が望めるよう回廊バルコニーでつながれている

■株式会社 能作 14:00~



高岡市にある鋳物製造メーカーの社屋と工場。産業観光を目指し観光拠点となり、既存の技術を生かした鋳製品の提案。職場環境を整え職人の地位向上を行うことで鋳物業界を発展させ、産業で地域へ貢献するための建物となっている

## ■研修を終えて

幅広い年代の方にご参加頂き有意義な時間を過ごすことが出来た。

昨今の建築テーマである改修案件を市庁舎のようなパブリックなものからお寺のような古建築まで同時に見学出来て建物は完成して終わりでは無く、その後どう使っていくかが大切でその実例を学ぶことで今後設計する際の参考になった。

また新しい建物でもそれぞれのテーマに特徴があるものを選定して産業観光という取り組みが建物をかたちづくる例や、地域材を生かした最先端の美術館、景勝地と建物のありかたなども学ぶことが出来た。各所で携わる担当者の話を聞いたことも深く学ぶことに役立ち、富山建築士会様の情報提供援助も受け、まさに建築士会でしかなしえない研修旅行となったと思う。

岐阜支部 研修旅行担当 河尻 知己